

## 令和3年度教育事業 「地域探究プログラム オリエンテーション合宿 in 花山」

- 1 趣 旨 高校生が地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動を通して、問題発見・解決能力を身に付け、新たな価値を創造する人材育成に資するとともに、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を適切に評価し、青少年の体験活動に関わる社会的な認知を高める。
- 2 主 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家
- 3 期 日 令和3年 8月 3日 (火) ～ 5日 (木) 【2泊3日】
- 4 参加者 宮城県築館高等学校 2年生 17名
- 5 場 所 国立花山青少年自然の家ほか、栗原市内各所
- 6 日 程

1 日目	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
					集合・受付	開会式	ガイダンス	講話 「地域づくりの実践」	屋食・休憩	移動	フィールドワーク① 「地域の魅力を発見」				夕食・休憩 夕べのつどい	講義・演習 「地域理解」 「課題解決の基礎」		入浴 休憩	就寝
2 日目	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	起床	洗面・身支度 等	朝のつどい	朝食	出発準備	移動	フィールドワーク② 「地域課題の探究」				移動	休憩	講義・演習 「地域課題の探究」	夕食・休憩 夕べのつどい	講義・演習 「地域課題の探究」		入浴 休憩	就寝	
3 日目	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	起床	洗面・身支度 等	朝のつどい	朝食	退所準備	退所点検	講義・演習 「地域課題の探究」	発表①	講義・演習 「行動計画の基礎」	屋食・休憩	講義・演習 「行動計画の基礎」	発表②	実践活動 のためのガイダンス	閉会式					

### 7 活動の内容について

【8月3日 (火) 1日目】講話、フィールドワーク① ほか



【8月4日 (水) 2日目】フィールドワーク②、講義、演習



【8月5日（木）3日目】講義・演習、発表①② ほか



## 8 成果と課題

### (1) 参加者アンケート結果

満足：100% やや満足：0% やや不満：0% 不満：0%

参加者17名全員が「満足」と回答した。主体的にフィールドワークやグループワークに取り組み、今後の学習への意欲の高まりが感じられた。

### (2) 参加者の声

- ・栗原市について深く考えることができました。
- ・今まで知らなかった地元栗原市についてたくさん知ることができ、とてもためになりました。
- ・フィールドワークでは、実際に体験してみることで、多くのことを学ぶことができました。
- ・職員さんのアドバイスは、ハッと驚くような新しい視点に気付かせてくれるものでした。

### (3) 成果

- ・ガイダンス後の講話「地域づくりの実践」では、鹿児島県鹿屋市柳谷町内会（やねだん）より豊重哲郎氏をお招きし、地域づくりにかける熱い思いを語っていただいた。その思いを感じ取った高校生は、その後のフィールドワーク等に変意欲的に取り組んだ。
- ・フィールドワークでは、さまざまな分野の専門家からご指導いただいたり、話を聞かせていただいたりした。直に対象にふれる（体験する）ことで、学習が深まった。
- ・今回の参加者は、自主的に参加を希望したグループと、高校の先生より推薦されて参加したグループの、合わせて4グループであった。各グループに職員を支援者として配置することで、より細部にわたる支援を行うことができた。

### (5) 課題

- ・参加者確定から合宿までの日数の少なさ、コロナ禍等の理由で、フィールドワーク先を探すのが非常に困難であった。合宿の期日については検討が必要である。また、場合によってはオンラインによるフィールドワークも視野に入れていきたい。

担当：主任企画指導専門職 黒田 守道